

萩原歯科医院

『入れ歯治療の駆け込み寺』時間と手間をかけた
譲れない入れ歯治療システムに辿り着く

常識を覆す、入れ歯で若返り

「入れ歯をしたまま寝てください」

「痛くて噛めない、不安定で話しづらい、お金をかけた入れ歯でもすぐダメになる」、こうしたいわば入れ歯の「常識」ともいえる不具合を解消し、入れ歯でありながら若々しさと美しい笑顔を取り戻し、よく噛め、しかも長期にわたり問題なく使用が可能な、これまでの常識を覆す入れ歯を提供してくれるのが、「入れ歯の

駆け込み寺」との評判も高い東京池袋の萩原歯科医院だ。「夜も入れ歯をしたまま寝てください」。噛めない入れ歯、痛い入れ歯に悩まされてきた人にとっては、にわかには信じがたいだろうが、15年以上の長期使用症例も多く、「知識と経験に基づいて丁寧につられた入れ歯にはしっかりと噛める力があり、私が治療した患者さんはアフターケアなどの条件を守っていただければ、夜間も入れ歯をしたまま休んでも大丈夫」と語る萩原眞院長。

最終義歯が完成するまで、
時間も手間も妥協をしない

「痛くなったところだけを治す修理のような、その場限りの治療はしたくない、治療の繰り返しのない、長期にわたり良好な結果が維持される治療」、これが萩原歯科医院の考える本当に「いい歯科医院」だ。「当院では治療開始前の徹底的な検査（18カ所を撮るレントゲンや歯1本につき6カ所測る歯周病ポケット測定、口腔写真撮影等）とそれに基づく治療計画や総費用を提示し、詳しく説明。その全てのデータを患者さんに渡して、家でじっくり検討し、セカンドオピニオンをとることも勧めています」

「いきなり最終の義歯を作っても良いものではない」という同医院では、最終義歯が完成するまでに3つのステップを踏む。「歯がない

状態を作らないために、まず、『即時回復義歯』を準備しておきます。次に機能性、審美性の回復のための『審美機能調整義歯』を作り、噛みあわせや見た目など、患者さんが納得するまで丁寧に調整を繰り返します。この義歯は最終義歯が壊れた時や、紛失したときのスペア義歯としての役割も持ちます。そして調整を終えて問題の無くなった時点で、様々な口の動きを含めた精密な印象（歯型）を作り上げます。ここまですべて初めて、実際に口の中に入れて使った状態で実証された、痛くなく、よく噛める『精密最終義歯』が完成するのです」

インプラントにするか、入れ歯にするか
多くの症例と選択肢から答えを導く

「歯を失った際にはインプラントがいいか、入れ歯がいいか、というのはよく聞かれる質問

日曜無料 個別相談

正直どこに相談したら良いか解らないという方も多くいらっしゃいますので、治療に対する不安や心配を解消するために治療ではなく相談を順次受け付けています。

お1人45分の時間をお約束し、その時間は、院長が1人ずつ丁寧に対応します。

順番にお受けしていますので、ご希望の場合には、診療時間中にお電話での予約をお願いいたします。

フリーダイヤル
0120-185-255

内の手に触れるすべてのものにも気を使い、機器のスイッチやボタン、レバー部分には保護シートで覆い、患者さんごとに破棄・交換するまで徹底している。表通りに看板を出すこともせず、理想に反したことは行わず、じっくりと話を聞きながら、患者さんの笑顔と健康のための治療が今日も行われている。

萩原歯科医院

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-26-4
南池袋平成ビル2F
TEL. 0120-185-255/03-3981-1427
<http://www.ireba-info.jp/>

診療内容：義歯・一般歯科・小児歯科・矯正歯
科・審美歯科・インプラント
診療時間：9：00～13：00
14：30～18：00
休診日：日・祝祭日、木曜と土曜の交互休診



院長 萩原 眞

1984年東京医科歯科大学歯学部卒業
／1988年板橋区にて萩原歯科医院開業
／1995年現在地に移転／歯学博士

です。しかし問題の本質はどのように機能や審美性を回復させるか、治療後の良好な状態を長期にわたり維持するからであり、そのための手段がインプラントであり、入れ歯ということになります。当然どちらにも利点があり、欠点がありますから、患者さんの口の状態にとって、最良の方法を提案するには、両方の治療法を知りつくしていなければなりません」。萩原院長は歯科医師となって30年、その間、歯と口の健康のことばかりを考え、全ての歯科治療の基礎となる歯周病治療や入れ歯の研究に打ち込んできた。さらに日本最初のチタンインプラントの講習会にも参加して以来、25年以上にわたってインプラント治療にも取り組んでいる。それだけに取り外しが煩わしい、費用を抑えたいなど、患者のさまざまな要望や、要求される生活の質に応じて、どの治療法でも対応ができる幅広い

選択肢を提示することが可能だ。完全個室、完全予約制で新幹線や飛行機で通われる方も多い。「私は、どんなに素晴らしい歯科材料や治療法が出てきても、自分の歯に勝るものはないとの信念を持っています」というように、萩原歯科医院では残せる歯は徹底的な治療を行う。そのためには、プライバシーを守る完全個室で、完全予約制を貫き、事前の検査と相談に時間をかけることに妥協せず、さらに院内感染予防でも、滅菌システムは当然として、治療室

